

第 1 4 1 回 (令和7年7月) 情報処理技能検定試験(表計算) 4 級問題

<問 題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表を完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 試験時間は20分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

社員名	出張日数	走行距離
秋山 真一	7	392
大川 和美	9	585
山田 大地	8	654
原 ひとみ	10	409
福田 正和	12	718
小野原 泉	13	537
中村 コウ	11	741
大石 愛子	9	536

<処理条件>

- <出力形式>のような出張諸手当一覧表を作成しなさい。(—— の部分は空白とする)
- 出張手当 $=3,650 \times$ 出張日数
運転手当 $=76 \times$ 走行距離
総支給額 $=$ 出張手当 $+$ 運転手当
- 合計・平均(整数未満四捨五入の表示)を求めなさい。
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)

<出力形式>

出張諸手当一覧表

社員名	出張日数	走行距離	出張手当	運転手当	総支給額
合 計	——	——			
平 均	——	——			

第 1 4 1 回 (令和 7 年 7 月) 情報処理技能検定試験(表計算) 3 級問題

<問 題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表を完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

CO	得意先名	商品名	原価	売上数
101	佐藤電気	A	1,731	298
102	中村百貨店	B	2,367	310
103	太陽照明	C	2,459	259
104	三星カメラ	D	1,978	276
105	東洋商店	E	1,623	353
106	やまだ物産	F	1,512	365
107	エコ専科	G	2,145	347
108	電化の市川	H	2,873	248
109	あすか堂	I	2,284	324

<値引率表>

売上数	値引率
310 以上	7.8%
それ以外	6.9%

<処理条件>

- <出力形式>のような得意先別請求額一覧表を作成しなさい。(—— の部分は空白とする)
- 定価=原価×1.3(整数未満切り捨て)
- 値引率は<値引率表>を参照し、求めなさい。(％の小数第1位までの表示とする)
値引額=定価×売上数×値引率(整数未満切り上げ)
請求額=定価×売上数-値引額
- 合計・平均(整数未満四捨五入の表示)・最大を求めなさい。
- 構成比率=請求額÷請求額の合計(％の小数第1位未満四捨五入の表示)
- 値引額の昇順に並べ替えなさい。
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)

<出力形式>

得 意 先 別 請 求 額 一 覧 表

CO	得意先名	商品名	原価	定価	売上数	値引率	値引額	請求額	構成比率

(途 中 省 略)

——	合 計	——	——	——		——			——
——	平 均	——	——	——		——			——
——	最 大	——	——	——		——			——

第 1 4 1 回 (令和 7 年 7 月) 情報処理技能検定試験(表計算) 準 2 級問題

<問 題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

取C O	取引先名	商C O	販売数
101	J A X総業	12	423
102	ヤマサ商事	14	287
103	あきお水産	13	449
104	新東海企画	11	440
105	長谷川物産	13	354
106	明野ストア	11	309
107	協栄百貨店	12	396
108	光スーパー	14	425

<商品テーブル>

商C O	商品名	原価
11	商品A	1,172
12	商品B	1,357
13	商品C	1,248
14	商品D	1,436

<利益率表>

原価		利益率
1,400以上	⇒	27%
1,200以上 1,400未満	⇒	28%
1,200未満	⇒	29%

<処理条件>

- <出力形式1>のような取引先別販売額一覧表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 商品名・原価は<商品テーブル>を表検索しなさい。
- 利益率は<利益率表>を参照し、求めなさい。(％表示とする)
売価＝原価×(1＋利益率)(整数未満切り捨て)
販売額＝売価×販売数
ポイント＝販売額×1.2%(整数未満切り上げ)
- 販売数が440以上または販売額が730,000以上に“**”、それ以外に“*”の評価をしなさい。
- 合計を求めなさい。
- 販売数の降順に並べ替えなさい。
- 取引先別販売額一覧表の商品名のセル証明をしなさい。
- <出力形式2>のような処理をしなさい。(平均は整数未満四捨五入の表示とする)
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 取引先別販売額一覧表の販売額の値を取引先名別の横棒グラフにしなさい。
タイトルは“販売額の比較”とし、凡例は“販売額”とする。

<出力形式1>

取 引 先 別 販 売 額 一 覧 表

取C O	取引先名	商C O	商品名	原価	販売数	利益率	売価	販売額	ポイント	評価
(途 中 省 略)										
――	合 計	――	――	――		――	――			――

<出力形式2>

	販売数	販売額	ポイント
平 均			
最 大			
最 小			

第 1 4 1 回 (令和 7 年 7 月) 情報処理技能検定試験(表計算) 2 級問題

<問題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

CO	社員名	作業数	完成数
101	山田 正一	1,619	1,554
102	東 真由美	1,600	1,485
103	松島 大地	1,560	1,515
104	岡村 順子	1,459	1,340
105	久保田 空	1,517	1,492
106	相川 カナ	1,569	1,463
107	北山 和雄	1,740	1,674
108	杉谷 春香	1,495	1,413

<特別手当の計算式>

完成指数	特別手当
94以上	出来高給×5.3%
それ以外	出来高給×4.6%

※特別手当は整数未満切り上げ。

<乗率表>

出来高給	乗率
19万以上	4.8%
18万以上 19万未満	4.3%
1以上 18万未満	3.8%

<判定表>

判定の条件	判定
出来高給が 185,000 以上かつ特別手当が 9,500 以上の場合	A
出来高給が 185,000 以上または特別手当が 9,500 以上の場合	B
それ以外	C

<処理条件>

- <出力形式1>のような出来高給計算表を作成しなさい。(——の部分は空白とする)
- 完成指数=完成数÷作業数×100(整数未満切り上げ)
出来高給=126×完成数
- 合計を求めなさい。
- <出力形式2>のような社員別支給総額一覧表を作成しなさい。(——の部分は空白とする)
- 完成指数・出来高給は出来高給計算表を表検索しなさい。
- 特別手当は<特別手当の計算式>を参照し、求めなさい。
- 乗率は<乗率表>を参照し、求めなさい。(%の小数第1位までの表示とする)
技能手当=出来高給×乗率(整数未満切り捨て)
支給総額=出来高給+特別手当+技能手当
- 判定は<判定表>を参照し、求めなさい。
- 合計を求めなさい。
- 特別手当の多い順に並べ替えなさい。
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- 社員別支給総額一覧表の出来高給と判定のセル証明をしなさい。
- 社員別支給総額一覧表の支給総額の値を社員名別の縦棒グラフにしなさい。
タイトルは“社員別の比較”とし、凡例は“支給総額”とする。

<出力形式1>

出来高給計算表

CO	社員名	作業数	完成数	完成指数	出来高給
(途 中 省 略)					
——	合 計			——	

<出力形式2>

社 員 別 支 給 総 額 一 覧 表

CO	社員名	完成指数	出来高給	特別手当	乗率	技能手当	支給総額	判定
(途 中 省 略)								
——	合 計	——			——			——

第141回 (令和7年7月) 情報処理技能検定試験(表計算) 準1級問題

<問題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- データ保存またはすべての表の数式印刷をしなさい。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

商CO	商品名	単価	仕入数
11	商品E	2,174	1,824
12	商品F	2,057	1,798
13	商品G	2,438	2,087
14	商品H	2,519	2,136

※<出力形式1>で使用する。

得CO	商CO	売上数
101	11	564
101	12	600
101	13	681
101	14	710
102	11	749
102	12	508
102	13	638
102	14	690
103	11	487
103	12	680
103	13	741
103	14	717

※<出力形式2>で使用する。

<手数料の計算式>

仕入額	手数料
500万以上	仕入額×3.8%
それ以外	仕入額×4.7%

※手数料は整数未満切り捨て。

<得意先テーブル>

得CO	得意先名
101	西富士商事
102	SKD物産
103	マルイ総業

<値引率表>

売上額	値引率
230万以上	7.3%
180万以上 230万未満	6.5%
1以上 180万未満	5.7%

<処理条件>

- <出力形式1>のような商品別定価計算表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 仕入額=単価×仕入数
- 手数料は<手数料の計算式>を参照し、求めなさい。
定価=(仕入額+手数料)÷仕入数×1.28(10位未満切り上げ)
- 平均(整数未満四捨五入の表示)を求めなさい。
- <出力形式2>のような請求額一覧表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 得意先名、商品名はそれぞれ<得意先テーブル>、商品別定価計算表を表検索しなさい。
- 売上額=定価×売上数 ※定価は商品別定価計算表を参照する。
- 値引率は<値引率表>を参照し、求めなさい。(％の小数第1位までの表示とする)
値引額=売上額×値引率(整数未満切り上げ)
請求額=売上額-値引額
- 売上数が600以上で値引額が15万以下に“**”、それ以外に“*”の判定をしなさい。
- 合計を求めなさい。
- 売上数の少ない順に並べ替えなさい。
- 請求額一覧表を基に<出力形式3>のような処理をしなさい。
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- <出力形式3>の請求額を得意先名別の縦棒グラフにしなさい。
タイトルは“得意先別の請求額”とし、凡例は“請求額”とする。

<出力形式1>

商品別定価計算表

商CO	商品名	単価	仕入数	仕入額	手数料	定価
(途中省略)						
――	平均					

<出力形式2>

請求額一覧表

得CO	得意先名	商CO	商品名	売上数	売上額	値引率	値引額	請求額	判定
(途中省略)									
――	合計	――	――			――			――

<出力形式3>

得意先別集計表

得意先名	売上数	請求額
西富士商事		
SKD物産		
マルイ総業		

第141回(令和7年7月)情報処理技能検定試験(表計算) 1級問題

<問題>

- 下記の<入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成し、印刷しなさい。
表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
- 使用したテーブルを印刷しなさい。(表の形式は問わない)
- データ保存またはすべての表の数式印刷をしなさい。
- 試験時間は30分とする。ただし、印刷は試験時間外とする。

<入力データ>

依CO	部CO	依頼数	完成数
101B	11	1,994	1,956
101B	12	2,453	2,379
101B	13	1,778	1,700
101B	14	1,687	1,664
102A	11	2,400	2,268
102A	12	1,900	1,817
102A	13	2,237	2,200
102A	14	1,863	1,800
103C	11	2,110	2,000
103C	12	2,348	2,250
103C	13	1,630	1,540
103C	14	2,319	2,234
104A	11	1,737	1,634
104A	12	1,615	1,562
104A	13	2,067	2,016
104A	14	1,597	1,543

<依頼先テーブル>

依CO	依頼先名
101B	安藤部品
102A	松山工業
103C	南部精密
104A	中村電工

<部品テーブル>

部CO	部品名	加工賃単価
11	S部品	153
12	T部品	161
13	U部品	174
14	V部品	179

<奨励金の計算式>

加工賃	奨励金
30万以上	加工賃×5.6%
それ以外	加工賃×4.7%

※奨励金は10位未満切り捨て。

<乗率テーブル>

区分	乗率
A	6%
B	5%
C	4%

※区分は依COの右から
1文字目とする。

<処理条件>

- <出力形式1>のような加工賃支払額一覧表を作成しなさい。(――の部分空白とする)
- 依頼先名、部品名はそれぞれ<依頼先テーブル>、<部品テーブル>を表検索しなさい。
- 完成率=完成数÷依頼数(%の小数第1位未満切り上げ)
加工賃=加工賃単価×完成数(100位未満切り上げ) ※加工賃単価は<部品テーブル>を参照する。
- 奨励金は<奨励金の計算式>を参照し、求めなさい。
諸経費=加工賃×乗率 ※乗率は<乗率テーブル>を参照する。
支払額=加工賃+奨励金+諸経費
- 完成数が2,000以上または支払額が35万以上に“*”の評価をしなさい。
- 合計を求めなさい。
- <出力形式1>と同じ形式で、部品名がS部品以外で加工賃が34万以上を抽出しなさい。
表題は“加工賃支払額一覧表(S部品以外・加工賃34万円以上)”とし、支払額の降順に並べ替えなさい。
- 加工賃支払額一覧表を基に<出力形式2>のような処理をしなさい。
- 加工賃支払額一覧表を基に<出力形式3>のような処理をしなさい。(平均は整数未満四捨五入の表示とする)
- 罫線の太線と細線を区別する。(外枠は太線とする)
- <出力形式2>の支払額を部品名別の縦棒グラフにしなさい。
タイトルは“部品別の支払額”とし、凡例は“支払額”とする。

<出力形式1>

加工賃支払額一覧表

依CO	依頼先名	部CO	部品名	依頼数	完成数	完成率	加工賃	奨励金	諸経費	支払額	評価
(途中省略)											
――	合 計	――	――			――					――

<出力形式2>

部品別集計表

部品名	依頼数	加工賃	支払額
S部品			
T部品			
U部品			
V部品			

<出力形式3>

依頼数が1,900より多い加工賃の平均	
完成率が97.0%未満で諸経費が15,000円以上の件数	
部品名がT部品以外で完成数が1,700以下の支払額の合計	

第141回（令和7年7月）
情報処理技能検定試験（表計算）
初段 問題

試験時間	30分
------	-----

1. <入力データ>を基に、<処理条件>に従って表およびグラフを完成しなさい。
2. 表題は表の中央、見出しは中央揃え、文字は左揃え、数字は右揃えとし、3桁ごとにコンマをつけること。
3. <出力形式>に「合計」「平均」などがある場合は、関数により処理を行うこと。ただし「——」部分は空白とする。
4. 表には罫線を引くこと。（罫線の太線と細線は区別する。外枠は太線とする。）
5. 使用したテーブルの表の形式は問わない。
6. [] 内文字はシート名とする。テーブルや作成する表にシート名があるものは、それぞれこのシート名でシートを作成し、処理を行うこと。

（例 <出力形式1> [前期]・[中期]・[後期] →前期、中期、後期の各シートを作成し、それぞれ指示された表を作成する。）
7. 作成したデータは事前に準備したファイル（初段・受験番号・名前）に上書き保存する。

（例：初段101日検太郎）

問 題

<入力データ>（25件）※テキストデータはSPS フォルダ内のデータを使用する。

〔データ表〕

商C O	委C O	委託数	販売数
11	101	281	226
11	102	306	297
11	103	459	458
11	201	365	327
11	202	257	233

：	：	：	：
15	101	559	524
15	102	557	530
15	103	458	416
15	201	433	378
15	202	197	194

<商品テーブル>〔テーブル〕

商C O	商品名	原価	利益率		
			販売数		
			1～299	300～419	420～
11	商品A	630	25.0%	24.5%	24.0%
12	商品B	690	23.5%	23.0%	22.5%
13	商品C	750	22.0%	21.5%	21.0%
14	商品D	810	20.5%	20.0%	19.5%
15	商品E	870	19.0%	18.5%	18.0%

<委託先テーブル>〔テーブル〕

委C O	委託先名	販売目標数
101	東海百貨店	1,650
102	J C K商事	1,740
103	さかもと屋	2,160
201	朝日ストア	1,910
202	小山田総業	1,520

<手数料率テーブル>〔テーブル〕

区分	手数料率
1	11.6%
2	12.2%
3	12.8%

※区分は委C Oの1の位。

<処理条件>

1. <入力データ>（テキストデータ、日本語シフトJ I S、C S V形式）、<商品テーブル>、<委託先テーブル>、<手数料率テーブル>を使用し、<出力形式1>のような表を作成。

<出力形式1>〔データ表〕

商C O	商品名	委C O	委託先名	委託数	販売数	売価	販売額	手数料	返品率
（ 途 中 省 略 ）									
—	合 計	—	—			—			—

- 1) 商品名、委託先名はそれぞれ<商品テーブル>、<委託先テーブル>を表検索。
 - 2) 売価＝原価×(1+利益率)（整数未満切り上げ）
 - 3) 販売額＝売価×販売数
 - 4) 手数料＝販売額×手数料率（10位未満切り捨て）
 - 5) 返品率＝ $1 - \frac{\text{販売数}}{\text{委託数}}$ （%の小数第1位未満切り捨て）
2. <出力形式1>を基に、<出力形式2>のような表を作成。

<出力形式2>〔計算表〕

商品別総括表

商品名	販売数	販売額	手数料	返品数	評価
（ 途 中 省 略 ）					

- 1) 販売数・販売額・手数料は、基表の同項目の値を集計。
- 2) 返品数＝委託数－販売数 ※委託数は基表の同項目の値を集計。
- 3) 返品数が144未満または手数料が手数料の平均以上に“良好”の評価をする。

3. <出力形式1>、<委託先テーブル>を基に、<出力形式3>のような表を作成。

<出力形式3> [計算表]

委 託 先 別 手 数 料 計 算 表								
委CO	委託先名	委託数	販売数	達成率	販売額	手数料	販売奨励金	支払額
(途 中 省 略)								
——	合 計			——				

- 1) 委託先名は<委託先テーブル>を表検索。
- 2) 委託数・販売数・販売額・手数料は、基表の同項目の値を集計。
- 3) 達成率= $\frac{\text{販売数}}{\text{販売目標数}}$ (%の小数第1位未満切り上げ)
- 4) 販売奨励金は<販売奨励金の計算式>を参照し求める。

<販売奨励金の計算式>

販売数	達成率	販売奨励金
1,800 以上 かつ 100.0%以上		手数料×11.8%
それ以外		手数料×10.7%

※販売奨励金は整数未満切り捨て。

- 5) 支払額=手数料+販売奨励金
- 6) 支払額の降順に並べ替え。

4. <出力形式1>を基に、<出力形式4>のような表を作成。

<出力形式4> [計算表]

委託数が300以上450未満で返品率が9.0%未満の手数料の合計	
販売額が最大の委託先名	

- 1) 上記表の条件に合う値を、基表から集計。
5. <出力形式3>を基にグラフを[計算表]シートに作成。
- 1) グラフの種類は、委託先名別の販売数を折れ線、販売額を縦棒にした複合グラフ。
 - 2) グラフタイトル、凡例は以下のとおりにする。

